

No.	施設類型	中分類	施 設 名	建 設 年	避 難 所	耐 震 不 適 合	指 定 管 理	大 規 模 改 修 予 定	施設の 方向性	現状分析・今後の課題・取組	具体的な取組内容	R2	3	4	5	6	7	8	9	10
6	3 コミュニ ティ施設	地域コミュニティ 施設	岩船地域コミュニティセン ター	S51	□			○	⑫検討 ↓ ⑬現状維持	地域コミュニティを推進する「コミュニティ センター」と市の出先機関としての窓口業務を 行う「連絡所」の2つの機能を持つ施設で あったが、令和4年度末で連絡所機能を廃 止。	庁内での業務内容の検 証	●→								
											地元住民との意見調整	●→								
											連絡所機能廃止検討	●→								
											方針決定		●							
15	3 コミュニ ティ施設	地域コミュニティ 施設	瀬波地域コミュニティセン ター	S54		○		○	⑫検討 ↓ ⑬現状維持	同一敷地内に、コミュニティセンターの他、 体育館、テニスコート、児童館（学童保育 所）がある。必要な維持補修を行い、現状の 管理運営を継続する。	指定管理導入検討	●→								
											方針決定					●				
16	3 コミュニ ティ施設	地域コミュニティ 施設	源内塾	－		○		○	⑫検討	江戸時代末期に建てられた寺子屋とみられる 建物を寄附されたもの。令和2年度に床、外 壁、屋根等の改修とエアコン設置を行ったこ とを踏まえ、有効活用策、管理手法などを検討 する。	有効活用策、管理手法 の検討	●→								
											方針決定							●		
17	3 コミュニ ティ施設	地域コミュニティ 施設	町屋（安良町）	－		○		○	⑫検討	歴町の重点区域にある建物を寄附されたも の。解体も含め有効活用策を検討する。	有効活用策の検討	●→								
											方針決定							●		
		地域コミュニティ 施設の数	4																	

桃色 は令和8年〇月、水色 は令和7年7月、
 橙色 は令和6年7月、緑色 は令和5年6月、
 茶色 は令和4年6月改訂で修正したもの。

No.	施設類型	中分類	施 設 名	建 設 年	避 難 所	耐 震 不 適 合	指 定 管 理	大 規 模 改 修 予 定	施設の 方向性	現状分析・今後の課題・取組	具体的な取組内容	R2	3	4	5	6	7	8	9	10
18	3 コミュニ ティ施設	農村環境改善セン ター	村上農村環境改善センター	H9	○				⑫検討	必要な維持補修を行い、現状の管理運営を継続する。 令和8年度に地域コミュニティ施設として用途変更に向けて関係課と検討する。また、継続して 指定管理者制度の導入を検討する。	施設の在り方を検討									
											指定管理導入検討									
											方針決定									
19	3 コミュニ ティ施設	農村環境改善セン ター	神林農村環境改善センター	S57	○			○	③現状維持 ↓ ⑫検討	農村環境改善センター内に神林地区公民館の機能を併設している。 令和8年度に教育財産（公民館）として用途変更に向けて関係課と検討する。	施設運営方針の検討									
											方針決定									
20	3 コミュニ ティ施設	農村環境改善セン ター	上助刈コミュニティセン ター	H16				○	③現状維持 ↓ ⑫検討	地元への移譲、廃止を含め、地元との協議により現在の指定管理期間中に方針を決定することとする。	指定管理									
											地元住民との意見調整									
											方針決定									
		農村環境改善セン ターの数	3																	

桃色 は令和8年〇月、水色 は令和7年7月、
 橙色 は令和6年7月、緑色 は令和5年6月、
 茶色 は令和4年6月改訂で修正したもの。

No.	施設類型	中分類	施 設 名	建 設 年	避 難 所	耐 震 不 適 合	指 定 管 理	大 規 模 改 修 予 定	施設の 方向性	現状分析・今後の課題・取組	具体的な取組内容	R2	3	4	5	6	7	8	9	10
21	3 コミュニ ティー施設	農山漁村交流促進 施設	海府ふれあい広場	H14			○		③現状維持 ↓ ⑫検討	指定管理により現状を維持しながら継続して運営することとする。当該住民に限らず広く利用が見込まれる公園を有し、遊具、東屋などの必要な施設整備を行い、機能維持に努める。 交流施設棟を有効活用する方策を検討する。	指定管理 交流施設棟の有効活用 策の検討 方針決定									
		農山漁村交流促進 施設の数	1																	

桃色は令和8年〇月、水色は令和7年7月、
 橙色は令和6年7月、緑色は令和5年6月、
 茶色は令和4年6月改訂で修正したもの。